

2025年5月12日発行

東海生研 ～メールマガジン～ 第245号

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会

1. 2025年度「知」の集積による産学連携推進事業

☆NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会

◎第1回セミナー

・開催日時：2025年6月24日（火）14:20～15:40

・開催場所：ウインクあいち 1101会議室

・開催方法：会場および Zoom Webinar によるオンライン開催の併用型

・講師：株式会社 TOWING（トーイング） 代表取締役 CEO 西田 宏平 氏

講師の紹介：名古屋大学在学時に学んでいた技術を社会実装する為に、大手メーカーでの研究開発を経て、2020年にTOWINGを創業。未来永劫、おいしい作物が食べられる世界を実現するべく日々邁進しています。TOWINGでは、通常畑で3～5年かかる土づくりをわずか約1か月で可能にする、植物の炭等のバイオ炭（多孔体）に微生物を付加し、有機質肥料を混ぜ合わせて管理した人工土壌の技術「高機能ソイル技術」を活用した高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）」を開発・販売しています。

・情報交流会 16:00～17:30

・東海生研 HP からお申し込みください。 <https://www.biotech-tokai.jp/>

.....

2. 東海地域内のセミナー・シンポ・会議等

☆新たな食料・農業・農村基本計画に関する説明会（東海ブロック）の参加者を募集します。

<日時>令和7年5月20日（火曜日）10時00分から12時00分（受付9時30分から）

<場所>AP 名古屋8階（名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅 IMAI ビル）

<方法>ハイブリッド方式（会場と Microsoft Teams によるオンライン配信の併用）

<主催>東海農政局 以下の URL から参加申込フォームにアクセスし、必要事項を入力の上、ご応募ください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/tokai/form/kikaku/250425.html>

.....

3. その他の地域でのセミナー・シンポジウム・会議等（オンライン開催があるもの）

☆農林水産省は2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に出展します

農林水産省は、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、「農林水産業と食文化の発展は世界をもっと豊かにつなぐ」をコンセプトに、6月7日（土）から6月15日（日）まで展示を行います。

詳細はこちら（プレスリリース）

○<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/250124.html>

☆【高校生募集】2027 年国際園芸博覧会 高校生ガーデン制作グループ

～ 4 月から公募が始まります ～

2027 年国際園芸博覧会が神奈川県横浜市で開催されます。

本博覧会の「政府出展エリア」で、ガーデンを企画制作する高校生グループを募集します。

高校生の皆さん、ガーデン制作にチャレンジしてみませんか。

▼農林水産省ホームページ（農林水産省へリンク）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/250227.html>

公募期間：令和 7 年 4 月 14 日（月曜日）から 6 月 20 日（金曜日）

.....

4. 2024 年度の競争的研究資金について

【研究開発関連】

○省庁等

☆JST：「2025 年度（令和 7 年度）社会技術研究開発事業 SDGs の達成に向けた共創的研究開発プログラム（シナリオ創出フェーズ、ソリューション創出フェーズ）」

☆JST：「2025 年度戦略的創造研究推進事業（CREST）」

○民間等

☆公益財団法人東洋食品研究所：「2026 年度食品研究助成金」

☆公益財団法人ロッテ財団：「第 13 回（2026 年度）研究助成「研究者育成助成」」

2025 年度の競争的研究資金については東海生研ホームページの「NEWS」欄に最新情報を掲載していますのでご覧下さい。<https://www.biotech-tokai.jp/>

.....

5. その他の情報

(1) 新技術情報

☆水稻関係

農研機構 ホットな話題 ～最新研究成果から～

X 線 CT を用いた水田のイネ根系の可視化

土中の肥料を効率的に吸収できるように根系(根の形態)を改良することは、重要です。ほ場で栽培された作物の根系を計測するには掘り出し、土を洗い流す必要があります。労力がかかるうえ、根の形が崩れるため、これまで根系の評価は困難でした。

農研機構は、X 線 CT(X 線断層撮影)を用いて根の形を崩さずに水田で栽培したイネの根系を計測する技術を開発しました。

▽詳細はこちら▽

https://www.naro.go.jp/publicity_report/press/laboratory/nics/168782.html

☆水稻関係

乾田直播での計画的雑草防除を支援する「ノビエ葉齢判定アプリ」を公開

農研機構は、水稻を乾田直播で栽培した時の主要な水田雑草であるノビエの葉齢を写真から判定し、その後の生長を予測するアプリを開発し公開しました。

本アプリはスマートフォンで利用でき、ノビエの生長を予測することで、除草剤の効果的な散布時期を判断するのに役立ちます。

▽詳細はこちら▽

https://www.naro.go.jp/publicity_report/press/laboratory/tarc/167469.html

.....

編集後記

ゴールデンウィークが終わり、ツツジの美しい季節になりました。

さて、東海生研では、本年度の最初のイベントとして第1回セミナーを6月24日(火)に「ウインクあいち」で開催します。会場参加の他、オンライン参加も可能ですので、どうぞふるってご参加下さい。

===== 《メールマガジンに関するお問い合わせは》 =====

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会 中山・道村

TEL&FAX : 052-789-4586

E-mail : bio-npo2*y4.dion.ne.jp (*を@に書き換えてください)

URL : <https://www.biotech-tokai.jp/>

東海生研のメルマガ配信の登録(無料)のご案内

<https://www.biotech-tokai.jp/ezine-reg>